

令和6年第4回 柳井市議会定例会 一般質問内容

質問者	質問事項及びその要点	答弁を求める者
[1] 君国 泰照 議員		
1 政治の世相の巧言令色について	(1) いつの世も口先だけで人の心を誘い投票を伸ばそうとする世相について市長の考えについてお尋ねします。	市長
2 103万円の壁について	(1) 年収の壁については村岡知事も178万円となれば県と市、町で400億円の税収減となると見込まれるとしているが、柳井市の影響額及び従業員50人を超える事業者数と従業員50人以下の事業者数と103万円以下の市民数についてお尋ねします。	市長、関係参与
3 地域産業の見学ツアーについて	(1) 住みたくなるわがまち、働きたくなるまちの一環として地域の優良な企業の見学についてお尋ねします。	市長、関係参与
4 柳井市の環境について	(1) ゴミの不法投棄が非常に多く、各自治体も困っている。悪質なゴミの不法投棄対策を考えておられるかお尋ねします。	市長、関係参与
[2] 平井 保彦 議員		
1 柳井市を取り巻く幹線道路整備のあり方について	(1) 幹線道路整備の現状について、整備の必要性和進捗状況を伺います。 (2) 幹線道路整備に関する国や県の動向と市の取組方針について伺います。 (3) 柳井玖珂間の道路について、その重要性和現在までの経緯、また、県及び市の認識や取組姿勢、並びにこれまでの進捗状況を伺います。 (4) 道路行政全般における今後の取組方針について伺います。	市長、関係参与
[3] 篠脇 丈毅 議員		
1 柳井にある資源を生かしたまちづくりについて	(1) 阿月湯原の温泉源の利用について (2) 柳井地域県立高校再編による跡地の有効利用について (3) 旧遠崎小学校校舎の有効活用について	市長、教育長、関係参与
2 平郡島民の生活を守る方策について	(1) 農業のイノシシ対策と漁業資源確保対策について (2) 台風、豪雨対策について (3) 地震、津波対策について	市長、関係参与
[4] 川崎 孝昭 議員		
1 幹線道路整備の進め方について	(1) 国道188号柳井バイパス、柳井・平生バイパス、藤生長野バイパスなどを例に、事業化に至る経緯と完成までの見通し、事業	市長、関係参与

スケジュールについてお伺いします。

- (2) 国道、県道などの幹線道路整備に当たって国、県、市がどのような協議調整を行っているのか、その進め方、手順についてお伺いします。

[5] 岡村 茂樹 議員

1 社会基盤整備及び市道等の維持管理について

市長、関係参与

- (1) 柳井市道路舗装個別施設計画に基づき道路（市道）の舗装修繕工事を計画的に行っていくとのことですが、この計画はどのような内容の計画なのかお伺いいたします。

- (2) 市道等の草刈りについては、ボランティアの草刈り保険を充実させていくとのことですが、どのような検討をされてきたのかお伺いいたします。

- (3) 市道の陥没等を発見した場合の通報の手順は、どのようになっているのかお伺いいたします。

2 森林環境譲与税を財源とした事業について

市長、関係参与

- (1) これまでにどのような事業を実施されてきたのかお伺いいたします。

[6] 岡本 泰行 議員

1 メガソーラー発電所について

市長、関係参与

- (1) メガソーラーの廃棄に関する協定はどのようになっているかお伺いします。

- (2) 設置に関する条例は検討出来ないかお伺いします。

2 やまぐちフラワーランドの活用方法について

市長、関係参与

- (1) ペットの同伴を禁止にしている理由についてお伺いします。

- (2) バーベキューコーナーやサウナの設置はできないものかお伺いします。

3 マイナンバーカードについて

市長、関係参与

- (1) 登録率、利用率についてお伺いします。

- (2) これからの利用方法はどのように考えているのかお伺いします。

- (3) 不正に利用される恐れはないのかお伺いします。

[7] 藤沢 宏司 議員

1 旧柳井南中学校跡地利用について

市長、教育長、  
関係参与

- (1) 跡地利用についての進捗状況と今後の予定について

2 県道柳井上関線について

市長、関係参与

- (1) 現在の進捗状況と今後の予定について

[8] 田中 晴美 議員

1 柳井市に産業用地の整備が必要ではないかお伺いいたします。

市長、関係参与

- (1) 市長就任以来2018年以降企業誘致や地元企業の増設など19件に携わり市から補助金も出しておられます。井原市長の熱意と人柄で県や企業に受け入れて頂いたのだと思います。しかし、

企業を受け入れる用地も残り少なくなっており、今の時代に合った産業用地の整備を計画しなければならないと思うが、いかがお考えでしょうかお伺いいたします。

2 道路整備促進を国へ要望するためのプロセスについて

市長、関係参与

(1) 柳井市、また他の自治体が国交省に道路整備促進の要望するにはどのようなプロセスで要望するのかお伺いいたします。

道路整備において、市や県が整備計画してないのに国から整備する取り組みというのがあるのかお伺いいたします。

[9] 長 友 光 子 議員

1 使用済み核燃料の中間貯蔵施設建設計画について

市長、関係参与

(1) 柳井市の半分を超える自治会でアンケートが実施され、市民3,973件の投票結果は、建設反対が72%でした。このことをどう受け止めますか。

(2) 予定地ではボーリング調査の掘削作業を終え、新たなステップに入りました。1市3町の首長会議で示されたように、「拙速に調査が進み、民意が追いついていない」状態です。このことに対して今までどのような取り組みをしたのか、今後、民意の置き去りにどのように対処するのかを伺います。

2 健康保険証の新規発行停止について

市長、関係参与

(1) 現行の紙の保険証の新規発行が停止となり、多くの市民が不安を抱えています。現行保険証の有効期限、資格確認書の交付、資格情報のお知らせ、マイナ保険証の登録解除の手続きなど、わかりやすいきめ細やかな周知と相談体制が必要と考えますがいかがですか。

(2) 抜本的には、「現行の保険証」の存続を国に求めていくことが必要であり、適切な受診を保障するためには、「資格確認書」を当面すべての人に送付することが必要と考えますがいかがですか。

3 水道料金について

市長、関係参与

(1) 物価高騰が続く中、県下で一番高い柳井市の水道料金に悲鳴が上がっています。柳井地域広域水道企業団に水利権はあるものの、日量2万tの未利用分があることが、ダム・導水施設の維持管理費に影響し、高料金の一因となっていると考えますがいかがですか。また、県は高料金対策補助金を交付していますが、基準が厳しすぎて実効性に乏しいと考えますが、いかがですか。

[10] 下 村 太 郎 議員

1 井原市政16年について

市長、関係参与

(1) 活気あるまちを実現できたとお考えか伺います。

(2) 柳井市の人口は、年頭に市長が令和8年度の目標とされた29,500人をすでに下回っています。国の推計よりも速いスピードで人口減少が進み、第2次柳井市総合計画の目標人口を達成できなかった原因と対策について伺います。

2 民芸品などの商標登録について

市長、関係参与

(1) 令和6年第1回柳井市議会定例会で質問・提言した金魚ちょうちんの商標登録について進捗状況を伺います。

(2) その他商標登録すべき柳井市の民芸品などについてお考えを伺います。

3 農振地域の住宅団地等の造成について

市長、関係参与

(1) 耕作放棄地など土地所有者の希望に応じて柔軟に農振地域を除外し、住宅団地等造成すべきと思いますが、今後の方針についてお考えを伺います。

[11] 中川 隆志 議員

1 中間貯蔵施設に係る自治会のアンケートについて

市長

(1) 市内自治会での中間貯蔵施設への会員意向確認アンケートの結果、総回答数3,991、反対2,882(72%)、賛成173(4%)、よくわからない・白票936(24%)、無記入・無回答1,348であったことについて、次期も市政を担われるという前提でお答えください。

①KRYのニュースによれば市長は「反対・否定的な声があるということに改めて認識すると今までであった中での一部であると認識しています」と述べられているが、今までであった中での一部とはどういう事象を指しておられるのか。

②「国と事業者に市民の声に向き合ってもらい説明をしてもらってから判断をしていく」とも述べられているが市長が判断される基準は何か。

③令和6年第3回定例会で私の質問に対して「正直私に安全なのかどうかの判断をしると言われれば、それは私がそれだけの知識を持ち合せていないということが誠実な対応だというふうに思います」と答弁された。では市長は何をもとに中間貯蔵施設建設の賛否を決められるのか。

④市民の意向を確認するために住民投票をする意思はあるか。

⑤来る市長選挙において中間貯蔵施設建設に関して何らかの言及をされるか。

2 柳井市の農業振興の長期計画について

市長、関係参与

(1) 2025年度から農林水産省の補助金(事業)を利用するには「地域計画」の策定が義務付けられる。そのことを踏まえての柳井市の農業振興の長期計画について伺います。

①地域計画は策定されているか。

②後継者の不足あるいは高齢化にどのように対応していくのか。

③農業振興地域が耕作放棄地の発生や農地の有効活用を妨げていると思われるが農業振興地域の指定を見直すつもりはあるか。

④有機農業の普及を推進する意思はあるか。あるとすれば農家に対してどのような支援が適切と考えるか。

⑤大規模農家や農業法人には様々な支援策が用意されているが、地道に農業を守っている零細農家や兼業農家が農業を続けるためにどのような支援が必要と考えるか。

⑥今の状況が続けば遅かれ早かれ柳井の農業は消滅の危機に陥

る。国の食料安全保障を担う農業者の育成をどのように進めて消滅を食い止めるのか。

[12] 三島 好 雄 議員

1 井原市長の5期目の政策を問う

市長、関係参与

(1) 東洋経済新報社発表の「住みよさランキング2024」で、柳井市は、人口10万人未満では全国533市中25位にランクされました。

これまで、井原市長は企業誘致と雇用創出に取り組み、平成30年度から令和5年度までに18件の企業誘致を達成し、市内の従業員数を396人増加させ、固定資産税、都市計画税課税額は約1億4300万円となり、地元経済の活性化に努められましたが、市民の期待は地元の高校卒業者やUターンを考えている人に対する受け皿づくりとしてさらなる企業誘致をされることだと思いますが今後の取り組みを伺いたい。

さらに、子育て支援策の拡充などでの人口の社会増の実現も大きな課題となっていますがどうされるのか、伺いたい。

そのほか、山口県下でもトップレベルを誇る子育て支援策や道路整備、スポーツ振興、課題である水道料金、高齢者の交通対策、空き家対策、海外に目を向けた交流など、現在と未来の施策について伺いたい。

(2) 地域づくりの核となる「地域の夢プラン」について、策定地区の地域名、内容、成果について。今後の予定地区の地区名と課題について伺いたい。

[13] 坂ノ井 徳 議員

1 みどりが丘図書館について

市長、教育長、  
関係参与

(1) 図書館敷地内の駐車場増設について伺う。

(2) イベントのあり方について、一日限りの講座、上映会、落語等見たい人、聞きたい人沢山おられると思うが集客の仕方が現状で良いのかを伺う。

2 観光誘致（インバウンド）の徹底について

市長、関係参与

(1) 今、観光誘致が盛んであるが柳井市としての方針、方策をどの様に考えているのかを伺う。

3 鳥獣対策について

市長、関係参与

(1) サル、イノシシ、クマの被害や報告に対し市としての対策を伺う。